

新風

NO 14

27. 10. 15

目次



☆ 主張……私達の生活を守るために …… (3)	
親和会懇談会(術後の療養について) …… (4)	
中国療養所の夢 …… 織本正麿 …… (12)	
再び考えていること …… 流谷 修 …… (6)	
自宅療養者の悩み	
書かすの井 …… 郡司良典 …… (8)	持
病室に直接タッチしながら …… 鈴木信夫 …… (8)	
病室療養所生活 …… 河岡節生 …… (9)	
せまりくる世向の荒波 …… 中野悦男 …… (10)	
わが安静に悔あり …… 古田タマ …… (10)	集
どうして持つか心の安静 …… 松宮吾郎 …… (11)	
〈言葉〉 惜しみのるつば …… 福井敏久男 …… (16)	
草わげ時代 …… 長尾信之 …… (15)	
つれづれなるままに …… 小浜久八 …… (14)	
Pさんゴメソナサイ …… 金子正明 …… (13)	
〈詩〉 心のなえる時に …… 落合どり …… (2)	
父 …… みどりゆい …… (5)	
〈短歌〉 わが願いは遠し …… 増田響子 …… (13)	
秋の献立 渡辺和子…2… 橋本成枝表 …… (18)	
支部アフターケア …… 日本患者同盟 …… (7)	
会 員 消 息 …… (13)	

10月号

東京都中野区新开町549番地
織本外科病院内
親和会合同機関紙
氣胸サークル

心のなえる時に

やさしい人よ 落合みどり

どうが橋まなひで下さい

どんなに私の生涯が及ぶじゆであつたとしても

云つて下さい

おまえはしあわせだつたんだよ、と

かなしい時にはあふれる涙

苦しむ時にはあえぎつつ

それでも云つて下さい

おまえはしあわせだつたんだよ、と

どんなに病七日がながくとも

たまにしが逢えなひ二人でも

こんなにも深い信頼を、云つて下さい

おまえはしあわせなんだよ、と

やさしい人よ

そして話して下さい

わたしの心の暗くしずむ時

あなたの手つて来て下さつたゴッホの絵のことを

あの燃えるような空も

どんなに孤独で少しあわせな中で猫がれたがな

やさしい人よ

はげまして下さい

わたしの心のなえる時

一、日本無名詩集、より

秋の献立



渡辺和子

◇松茸と小蒸酢の物

材料

松茸二本(七〇グラム) 小蒸五六個

柚子一個

合せ酢…酢大匙二杯、柚子酢小匙

海林檎小匙三杯、砂糖大匙一杯

作り方

松茸は石付をとり五分の塩水につけて

おきます。日本紙を濡して松茸を包み

炭火の上で蒸し焼きにし、紙が乾く頃

には松茸が焼き上りますから熱い中に

さしとおきます。

小蒸は茎を二種位つけて切りおとし、

よく洗つて縦に三ミリ厚さに切ります

熱湯にて軟かく茹でて水にとり水気を切ります。

合せ酢に、焼いた松茸、蒸を入れて和

◇挟み揚

材料

いわし六尾、塩、らつきよう漬又は

奈良漬

作り方

いわしは開いて中骨をとり、背ひ丸をと

り、塩をふつておき、らつきよう漬の輪

切り、又は日し奈良漬の透切りを挟み、

天ぷらの衣をつけて揚げます。

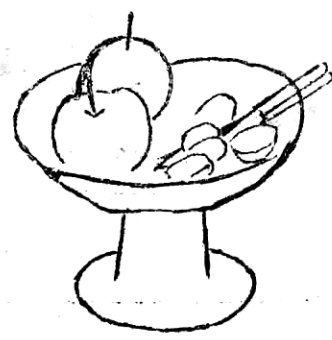
或いはビクルスや、栗の甘露煮を細かく

切つたものをはさんで、もとの姿にして

溶き卵、パン粉をまぶして揚げます

いわしには酢味、甘味が非常に適うもの

です。



「貸付八度になつた下さん
が、就職試験を受けたとこ
ろ、身体検査の時に、背中
の傷が見付られ、落第し下
しまつたさうだ。

「早期発見」 早期治療を
強調してゐる政府に対して
私たちは、アフターケアや
復職の問題にも正しは政策
の実施を望みますにはいられ

主張

私たちの生活 を守るために

フランスでは大経営の企
社に於ては、全従業員がニ
バドセント程度必ず回復者
を確保しなければいけない
ことになつてゐるとのこと
だ。私たちは日本に於いて
も、こうした政策の実施を
要求したい。

フランスでは大経営の企
社に於ては、全従業員がニ
バドセント程度必ず回復者
を確保しなければいけない
ことになつてゐるとのこと
だ。私たちは日本に於いて
も、こうした政策の実施を
要求したい。

「添制限」 「生保の打ち切り」
等の事実になつて現われさ
るようになり、「早期治療」
の面に於てさへも多くの困
難が増加しつゝある。これ
は国家予算を再軍備に廻わ
し、社会保険費を削減して
ゐるために起つてゐること
は明らかである。

患者サークル「租知会が

今後はこれらの問題を解
決するために、全国の結核
患者サークルと連携して、
国家予算を再軍備に使つた
に社会保険のために使うこ
とを実現させたいものであ
る。

売店だより

井上病院は、オリモトで
手街まつけた患者がたく
さんゐるので、今度売店の
出張所を設けることになり
ました。責任者は五島重一
さんで、売行きも良く、井
上病院側でも喜んで居りま
す。今後は、他病院にも
設けるべく、努力して居ま
す。



誌日会和親

九月十四日(日)



幹事会開催、出席者
加藤 又納、藤石 照島
堀田 伊藤、井上、大村
（定数） 左の議題につい
て討議了
一 売店条件
二 会計報告の後、売上至多
とするために、(1)病院か
所品をに入れること、(2)附
帯施設の増大を得た日にと
(3)附帯施設を総務会を南
く、(4)仕入の簡便、親和
会が皆様の御助力を下さ願
ひました(思ひます)
三 定期診療日りの件
午後六時迄の意見につい
て懇談会を開くことに決
定

乳胸サークル日誌

九月二十日(土)
委員会開催(出席者 堀田
先生、金子、乙部、大園
赤見)
九月二十一日(日)
委員会開催(出席者 神澤
先生、石浜、味沢、金子)

病院月報

脳麻痺形病 二一名
肺区切除術 五名
肝切除術 五名
其の他手術 三名
入院患者者数 二二名

親和会懇談会

術後の療養について

九月十九日(金) 於 織本外科病院



出席者

副院長 事務長 婦長
看護婦 附 添 婦 多数
親和会員 二十七名
来賓 健康会 講 編集者

堀田 次谷さんの考を口

ることになり、術後の療養の問題について、いろいろと意見があると思ひますので、そのことについて話し合いたいと思ひます。

近田 次谷さんは藝術家としての特徴性や強調しているのが、吾々にはあてはまりませんが、安静度四度位では、医者の方より、むしろしなければ仕方がないでしょう。

堀田 原則的乃至患者の指導が

必要と思ひます。

副院長 二つ問題はこの分

け、考えた方がいい。一つは芸術家として、二つは一般論として。

前次 次谷さんの場合は、作曲家としても、又経済的方面から術後の安静が守れなかったのだと思ひますが、藝術家としての問題は普遍性がないので、一般問題として話していきなさいと思ひます。

堀田 それでは、どうして安静度が守れなかったかを、皆さんに具体的に話してほしうと思ひます。

近田 あはれ心坊の子供が三

人目であつて、午後になる、近所の家に行つて安静時面を守りました。浅海 近所がうるさくて安静が守れません。

堀田 自宅にいる場合だけで

なく、病院に入つても同様の事があるでしょう。

井原 私のいる病院はバスの停留所の前にあるので、うるさくて安静どころではありません。

前次 それでは周囲が静かだ

つたら安静が守れるかどうか、これは問題で、山の中の療養所にいても、保養士保証して、作るものがなければ安静はできません。丁、私の人つて、病院では、おとらしく寝て、いれは食事をこまかくして栄養をとることでも、いい。自宅活動をして、栄養を獲得しようとするには安静が守れないという状態です。生保や健康の制約その他に、こういう制約があつて安静が守れないのです。

堀田 入院患者とちがつて、

自宅療養者は組織的に無くて、

生活をして、この程度まで、安静が守れないと、又健康な状態の問題もありません。堀田 高に効果的にやることでも、できません。

近田 日思の自宅問題は、いいです。

健康会誌編集者 東京では上

北沢 大阪では二つ所氏と出来て

います。

前次 術後の自宅療養も、入院中の者も、それがない療養生活として、一社としてしたらいけない。日思に相談して、一社の組織として、やつてゆくのも一つの方法です。丁が、丁に困つて、いかに苦しむか、具体的に話して、討論を希望させたいと思ひます。

副院長 社会的な問題と同時に

に、療養生活の中、病医学的知識についても、論点を打つてほしい。

録田 もう一方人間の本能も

含めてほしい。本能からまた欲求も含めてほしい。

浅海 前日三ヶ月位の甚盛の
な戸費を千するたりの病院に泊りてほ
し。



近田 患者を長くおけば、入
院する人は長く
待たねばならな
くなりませう。

副院長、三ヶ
月でひくて六ヶ
月でもおきたりが、二百万人の結
核患者に対して、八百床のベット
しかないので、いくら完全な政治
が行われたとしても急に二百万床
をふやすことはできないから、短
期退院は避けられないのです。
前次、そういうことは、社会的
政治的困難にするべきで、それは
当面の困難とがわかり合つていま
す。

副院長、現実の困難と綜合的
に考へ討論してゆきたい。
久納、今まで話した渋谷さん
心の討論に結論をつけたいと思ひ
ます。

副院長、医者ばかりあるべし

自主に費者がよくあるべしという
こと、はつきりしたいと思ひま
す。その為には自主費者のなやま
の例を出してほしい。

浅海、安静度四度といわれて
もとのようにしてよいのが、安静
度表示でも、よくわかりません。
副院長、退院の時の指導が定
りないということ、自治会の懇
談会でも出たことで、足りなかつ
た指導を完全にするようにしたい
と思ひます。

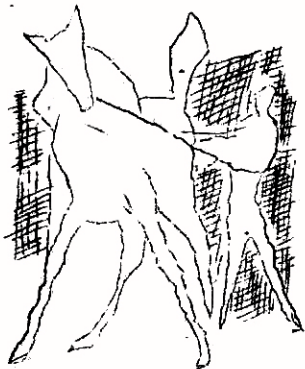
久納、渋谷さんの意見に対し
ては、(A) 広養意識に欠けていま
(B) 彼個人の困難を芸術家一般に
すりかえている。(C) 意志が強く
ない。(D) 医学的な見地から、絶
対に安静を守つてほしい期間を定
め、その後は個々の条件によつて
医者と話し合うことで解決すべき
だと思ひます。

前次、芸術家の創作活動を
コントロールするところはやればで
きます。然し、実際に効かば食
くられない時には、一休安静は、

さうしては、その間の困難は内
的の点で直ぐ、外正的の点に
るからです。

副院長、患者はさういふ指導を
すべきだと思ひます。そして生命
あつても、そのたがでなく、精神あ
つてのもりだ。だといふのは、甘
考な方で、その逆だと思つて
す。

近田、まだ、いろいろ、御意見
があると思ひます。大分時間も
過ぎましたし、お疲れのことと思
ひますので、このへんでおしまひ
にしたいと思ひます。



詩

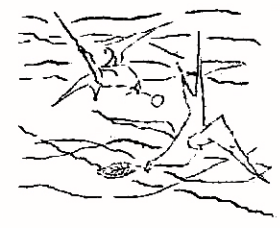
父

肋腹だつて、
舌はくせにだらしが、ない
さういふで、笑つた
お父さん
女にくせに
政治だ、月さん、
さういふで、下こつた
お父さん
もう、笑つても、おれ、ない
百こつても、おれ、ない
迎だ、おれの手を、
死んでしまつた
お父さん
しつかりと組まれた
大きなおれ、おれ、
二の、おれ、おれ、
四十年、
油の中で、おれ、
お父さん
もう、おれ、
油だらけの手を、
私は、おれ、
おれ、おれ、
おれ、
詩集「京浜の虹」より

再び考えていること

——批判にこたえて——

二十七年三月成形 渋谷 修



◇ 誰れしも自分の考えというものは、住み込んだ家のようなもので、垣根がこわれ、軒下が、おしりた

くらしいことでは、たりのく気にも穴は抜いたが、小つうの人情です。そしていつか、そのいつた家が便利になつて、ちようど、だぶだぶの服にからだを合わせた方がほんとうの姿で、だぶだぶの姿にせものだと、いう考えが生じてくるのです。

だから、人生の目的は、金もつげにあると固い信念に生きる人たち、芸術だ、科学だといえは肩のこる話としがとれぬものと、また講談雑誌を、尸養のつれづれなる

ままた語るひと、これが一般的だといふことにして、意識に目ざめるひと、知的反省省を自分の生活にたいして実践しようとするひととを、特殊なものだといふ小偏見がないだろうか。

わたしは、今日の尸養で病気が人間の全部だとは思えないけれど、なせならば、人間が様々な條件の中に生きていく。その條件に人間を合せていくのではなくて、人間が生きていくの条件を作つていかなければならぬと考へて、いるからです。つまり尸養するには、尸養するだけの条件をもたなければならぬと思ふのです。それが今日の社会制度上矛盾することは、今日の社会が、また知識的社会であることにも矛盾があるので、また

せういうような世の中で、あれだけある程、様々なことが一つになつて、非人間的なものがおおひかふさつてくるのです。

芸術にたすさわる技術は、特殊であつても社会人であることに変わりはないのです。また人間の悟であることが大抵な点だと思ひます。だから人間としての自己分析が、科学的に充分では、科学の尸養を、正しく自己に適應することが出来ないでしよう。「あれでもある」「これでもある」でつきつぬない人間の肉体化は、尸養のマンネリズムだと思ひます。

また、具体的に尸養といふことを、たしてまへにして、救済のようにな社会がらみ解放に、目ざして、て、医者と尸養者が対立して、また、芸術と科学を対立させたたりすること、人間が生きてくる悩むを解決する二つにならぬと思ふのです。

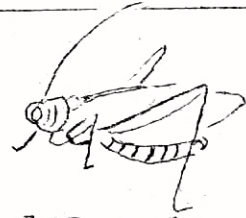
のたすさわる仕事のためから、これらを取りあげたので、また、真理は一つであつても、芸術と科学との方法のちがひ、芸術も科学も、如何に常識的な平凡のものが、真理を把握してゆくこと、この二つは別業として、また、

「この意味で、新稿」九月号掲載の小林さん、児島さんの意見や、副院長の「無人王手術すべきか」(八月号)には人間性という問題で、これを脱して、上二二二に、興味深い。そして、人間的な悩みを解決する糸口があるかだと思ひます。

また、社会保証が人間の生きる権利としてあるのではなく、「保障」して、いるではないか、あまえる「上」は、いびきをもち、酒井さんの意見や、尸養中は、あまり深くものごころを、いよいよ、宗教的、信念が必要だ、つまり上沢さんの意見や、また、堀田さんが酒井さん

友部アフターケア

——日患に加盟するまで——



私たち自治会
が生れてから七
ヶ月当時二十名
足らずだった会
員が家族的な示
ん囲気の中で、ま

とあまりかわらないうちで、
しを待つ結論をひきだして、
とんと考へるとひたしは、これに
いけない。またこんなことでいい
のかしらと首をかしげさせられる
のです。
「介護」という受身入生活で生きる
ことは、ほんとうに苦しいことだ
す。たがら上いつて矛盾がさまつ
あらわれの面だけを、しまつして
いこうとするのは、問題をいつ
そうすくいおたひものにしてしま
うのではなうでしょうか。
互互に、批判することは結構な
のです。叱咤することではなく
て、互に理解しあい、介護生活の
水準を高め、文化を深めてゆく芽
刀と愛情が何よりも必要だと思っ
て、互互に、少しおかせな人
南だといふ隣人愛ちやありません
また、この様な目標があればこそ
人間を高めることかわりに、そ
こいじのわるい根生をたしたり
度のあるメゾネを求めて、けるの
に色メゾネを手をたたりするよう
な批判は、自他ともにつつしまはな
らなうことだと思ふのです。

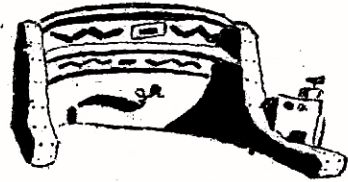
りよくとささやかな満足をしたの
でしたが、それから追々機関紙の
発行などもはじめ、作業のこと
食事のこと、また補導のことなど
会員も真険に考へるようになり
上というよりも身近に問題がせまり
考へざるを得なくなつたと云うべ
きてしよう。
一日五十三円の食費で出来るだけ
最大限に栄養をとつて行かなければ
ならぬといふのに、毎日相当
量の残飯が出る始末。
元氣になつた人たちが補導作業に
なつて、一日六時間、ほとんど輪
安と同じ労働をしていても、一銭
の手当も出ない。

気絶患者が透視に行く帳費が無く
て三カ月もれば先生は「こんな
氣胸では危くて針がさせない」と
いひ出た。二、三場長、職員などと
いろいろ話しあつて、結局
「これら問題が二、三日で解決さ
れるものでない。また、この問題に
ついては、私たちが私たちが
けではないはずだ」と気がつく。上兵
に日患の事が何かにつけて、話相に
あがるように、日患の話を聞き、い
ままでない活発な討論が行われ
私たちの生活を縛るものは生活保護
法の低いことであり、アフターケ
アの国のやり方の政策であること
が確認された。そうしてこの問題は
は、ただ単に「こたけの運動に止
まらなうで全国的につながりをも
たなければならぬ」とが討議さ
れ、日患加盟が討議され、もう
是非を論じているときでないと満
場一致で、加盟が、決定されました。

た
定二十七日の中日に控た、た私た
ち、さいきんは長野県、兵庫、
ごくよく優秀なアフター ケアの
施設が設立されて、まことに心強
く、多くの友だちの努力に拍手
を送りたい気持ちです。
（日患情報 一三三号より）
メデイカルサークル
八月から発足したメデイカル
サークルは結核に真剣にとりく
んで、少くともする若し医者と医事
業に従事している人々のあつまり
として、結核治療技術や医療社会
事業の研究をすすめて、会長
は当病院副院長、織本正彦、研究
会は毎日偶数の金曜日七時より、
医者に限らず、医師社会事業に携
わる人、看護婦さん、その他結核
対策を熱心に行つてゆこうとい
方はどしどし御参加下さい。
次回会合おしらせ
日時 十月二四日(金) 六時半より
題目 手術の見学
手術名 肺区域切除術
場所 織本外科病院
執行者 織本正彦

特 集

自宅療養者のなやみ



自宅療養者のなやみ雑感

書がすの弁

廿七年五月成彰 郡 司 良 典

「新路」とは読毛物、月に一度は必ず配
達されるもの、後は野と万札山と万札、お
とそ受身だつたところ、突然、編集部から
部費の対書、中に原稿用紙一枚、「自宅療
養者のなやみに就いて」、十字前後、廿八日
迄に提出できたらという話である。加えて
ちやんと郵便まで送えよ、ある、全く驚いた。
多分便は口ハでするものとばかり教えられ
ていた所、急に金を請求された程に驚いた、
厭程、私は自宅療養者、安静三度、若充

生の忠告に素直に従い、書く物はラブレター
さへ兼書たつた一枚で間にあはせるといふ昨
今である。「十字前後」と書いた途端に紙の
奥が引釣つた、三角尺縁は不慮にも丸くな
つた。

「養生生活はほんの序の口、悩みだけである。
此の悩みを書きあげるとなると具体的に何事実
と具体的に証明の羅列が必要である。死は、
いや勿論四百字語五枚では充分な苦がない、
締切を四日後に控えて所詮日不足りぬ」と割
切つた。

最後に問題は身体である、要勇正臣じ、
死を賭して此の大作を書き上げて意地の評を
失した瞬間の自分は、はなはだ自分に面目な
い、こゝまで正にたつて理窟を附けたら、
心にゆとりが出来てきた、有難い事である、
今度はずかす一歩二歩と退いた、問題は白
羽の矢だと考へた、假令、紙一本で逃げた
として、ツマンダ義に込められた編集者の
見えぬ心の中に知らぬ私の幾分の信用が含
まれていたら、ウフ、……、こいつ本
曲者である、——が私も原稿に手をつけた総ゆ
る人と同様にこの結論を書いた、即ち、この
信用に報ゆる裏付けを作るのが人間の義務で
ある、次をものする中絶である

養業者——なやみがおありです
——生まるることがなやみです

商業に直接タッチしながら

廿七年四月成彰 鈴木 伸 夫

自宅療養者の悩みと一口に申しにしても、
その人の置かれて居る環境等によつて多少の
相違はあります。まづ、誰にも共通し
た問題で、又最も大きな悩みと一口に安静と
云う問題があるのではないかと思ひます。起
床から消遣に至るまで正確な時間割りによつ
て行われる病院生活に比べて家庭に於ては、
日常何事と心算煩はされる事のみ多く、と小
く生活も不規則に流れ易い事は否定出来ませ
ん。つまり自宅療養者の大部分が経済的な生
活面に直接相対しなければならぬ立場にあ
るからです。従つて生活もともすれば、オー
バーワークに陥り易く、少し元気になるにつく
無理をして、取返しのがたない失敗を冒す危
険も多いのではないかと考へます。環境の悪
い東京の下町で、小企業を営んで毎日病床に
あり乍ら商売の凡ゆる面に直接タッチしてい
ればならない私も、最も悪い条件の下に療養
して居る一人です。それだけに安静といふ
問題については常に深い関心を払つて居るの

「丁、早い医療の显れ心づかいと一致した
協定によつて多白まで順調に療養生活を続
ける事が出来たが今後とも充分な注意と
看護の上思はないつもりであります。」

結論的に申しまして、私達自宅療養者は
病院療養者に比べて凡べての面に於て、大
きくハンディ・キヤップを背負つてゐる事は
否りない事実なのであります。此の不利な條
件を克服して療養生活上完全なものにして
行くにはやはり療養者自身の深い自覚と、
強い忍耐とが必要な事は申すまでもない事
と存じます。

折後の療養生活に於て、安静の問題の重
要性は、絶体的なものなのであります。如何なる
障害を排してもギリ／＼の一線だけにと
つて守つて行かなければならぬ訣で
すが、さてその一線はどこに引くかと云う
点に今後とも自宅療養者に課せられた困難が
あるのではないかと存じます。

一いしい療養所生活

——安静時間のとれない悩み——

昭和二十六年 左藤全庵

浅 岡 弥 生

雲ひとつない紺碧の空を眺めるとき、又

草葉の蔭で鳴く可愛らしい虫の聲を聞くとき、
生きていてよかつたと思ふ。舌しかつた手術
の事は夢の様に、社会に舞いもどれるのを案し
みに……。大きい舌しきの廻には大きな
虎びが通り来る事でしょう。

自宅療養者の仄々な気分を云つても安静
時間の充分とれないのが一つでも大きなや
みです。広いお家なりとも小さくして来客に
又小さな友達のために、つい目玉さまさ
れでしまひ。それがと云つてその事はかり考
えておきますればよけい神経は癒るばかり
一日でもよいから静かな、時計の音しかして
居ない療養所の様な廻で過して見た目と思ひ
ます。

あの雰囲気……。地球上の物がすべて静
止したのではなかつたかと思ふ様な静けさ。また
療養所に入所なさつた事の何人人にはお解り
になりません事と存じます。又御全快な
さつた人には、あの静けさでも無気味に思われ
る事でしょう。

郊外の私の家とさぞ、こんなにもやかかなので
すが、都心で御療養の方々は、さぞやかみ
も大変な事と存じます。

電車の際に自動車の音に何んと気せはしむ事
でしょう。此れもまたメロディー。たと思え

ば、それもいつの間に不承し、がっかり安
静も出来る事でしょう。

仄々な悩みだと思ふ事によつて、なやみに
なり、楽しく思へば、楽しくもなります。
すよ、なやみも悩みと思わぬ様努力致し
たいものです。

私も早くも病氣になりましてから足掛四年
になります。なやみ、努力致してあります
かです。が出来ない様です。

せうする事によつて、病氣も又人生へのブ
ラスになりますのでは御座居ませんでしょう
か？。私は悩みは有ると申します。これは、
有りますし、無いと申します。けれど御座いません
ただ、病氣の快復のみだけ思つてはなりません。
これは自宅療養者がかりの悩みではなく、病
人すべての悩みでしょう。

自宅療養者のなやみ、
と云う題を、いただき
ながら、何ひとつ題に
さう様なことも書けず

誠に、申訳御座いま
せん。

乱文にて

失礼致します。



迫りくる世間の荒波

—— 経済問題が一番の悩み ——

二七年五月成形 中野悦男



結核患者誰れもが
その人その人の生活環
境によつて多少の違ひ
あるとしても、皆何か
の悩みはもつてゐるで

しよう。ある人は精神的な悩みがあるでし
うし、又ある人は物質的な悩みの方が強い場
合もあるでしょう。

未だ退院後三ヶ月にしかたがひ私ですが
痛切に感じましたのは経済的な悩みでした。

健康な体があつて汗水たらして働いてさえ
満足に生活出来ないこの世の中です。

まして相手が短期間で癒える病氣ならいざ
知らず、醫費良くて二三年は養ひなければ
ならない結核ですから、どんなに計画しても
どんなに経済的に困らぬ人でも、行儀上の
は当然の事だと思ひます。

限られたらしい給料の中から生活費を拮出
し、死した中から栄養もとらなければならぬ
し、又、その他いろいろ、養費用を支出さな
ければならず、と云ふと唯一の娯楽としての

書籍を賣りと姉の手で金銭をたかひ出す
はありません。

しかし妻子を養つて居る人、あ
るいは転職なく養つて居る人の事を思へば
私に思ふに北で居るのでは無いでしょうか。

広養がオーストリアで心平静にし休養を
に保とうとしても世間の現象は大きな荒波の
様に激しく私の胸にひしくと感ぜて来ま

す。病院に入院中はそれ程近感しなかつたか
らですが、やはり自宅に於てはそれだけ直接
なので強くなる訳です。

退院後の日は考をなもつていた私も今では
入院生活が懐しく思ひ出さねたなりなりので
す。同病相憐れといふが、お互に互に向つて

同じ苦しむとした人はおれが、お互に励まし
ながら養出する気持、その様な心の平和は病
院ばかりでは思ひます。

家族と一語に生活する事も体が次第に回復
し安静度が良くなるにしたがひ、家族の毒に
もつても甘んじては居られず、したがつて、

体を動かす事も多くなつて来るので、又
住宅事情の悪く今日誰れも住宅には悩んで居
る事だと思ひます。これも世間の事情が良く

ならぬ限り望めない事だ、ですから一軒
屋を自分一人で独占出来る様な人が集して何

私の場合、退院後三ヶ月にしかたがひ私
らつて居る中で、安静期間中は静かに外へ出
さねて居るより、手は少しかつた、でも、

安静期間表ではありあつて居る事柄がしては
は苦勞しました。

今の舌の中の事情では賢く、云ふもは取り
ありませんので、まあ私には思ふに北で居る
と云ひなければならぬでしょう。

長い病氣ゆゑに強健になり難く、其儘で、不
良な、養費の思ひを、お互に自分の方針や
煩悩を語り合はば、それだけお互に苦悩を云
ふといふものでは無いでしょう。

わが安静に悔あり

家中の静寂、不手な世

七月でも幸村主婦の立場

昭和二十七年一月 古田たま

「こゝろを静かに、私に健康にならぬやうな事
うまが、何となく、不手な世の中、静かに居る
中の痛く、静かに居る、静かに居る、静かに居る
二つで参り参りました。六月から四月に九月が
五度、二度、三度、六月、最近西渡当時、静かに
居る、静かに居る、静かに居る、静かに居る、静かに居る
静かに居る、静かに居る、静かに居る、静かに居る、静かに居る

在院時種々の反省をしてゐる時、完璧な手術をして下さつた先生方や、家族の者に申付けたい気持ち一杯、私が安静に悔あり、と自責の念に耐えられませんか。



二、こんな病気に上りつがれた以上、誰しも多少の悩みはあるでしょう。又その人によつて、悩みも異なる事と思ひます。

私も、もう少し経済的に豊かであつたらしく、いつも思うことですが、幸い家庭内では主人始め子供たちも、私の病気に耐しては心から協力をしてくれまうので、その点本当に仕合せだと感謝しております。不幸にして、六月から家中で一番の労働力だつた十六才の子供が結核のためにならなくなりました。八月区域切除して、只今三度を守つてあります。それに手伝いに来ていた田舎信州へ帰つたため、急に手不足になつてしまひました。

それでは家中で協議して家事を分担してやる事に定め、私は午前午後の安静は欠かせずとつて、一応四度を守つた形ではあります。矢張り主婦という立場は自由時間を不利にします。

三度の時期は問題無いのですが四度に入ると

で、自分の体も動けようになると男の子達では目の上でかたがた所が氣になり出し、知らず知らず些細な事が重つていつしか安静を乱して来たようです。例へどんが事情にしろ結核と云う相手は泣き事や陳情等では協してくれないう事情者、周囲の者をゴマ化し得ても、自分までいつける事が出来ても結核菌という魔物だけは実力で押さえられまは、こたはれに相手の隙をねらつては戦ひを挑んで来るかのようです。

せめて一年位、安静表を一步も外れない、毎日養生生活を過ごし、向付だつたらあきらめもしましようが、少しの油断が眼にも見えぬ、結核菌に負かされたかも知れない私は自分の愚かさを悲しみますにはおられませんか。何物にもわすれられぬ子供が安静生活と比較して、主婦の安静のたゞかしの、なまじつかな愛情等は捨て去つて、こんな時こそ自己主義を發揮し、困難を排する決意で進上より外ないと思つております。

どうしてもつが心の安静

二六年七月風形 松宮孝二郎

丁巳の病養には身体の安静をしなくてはならぬ事は誰しも知つてはいるが、心の安静を

とつて得るが、長い間に、あまが来て精神的にも肉体的にも自分は社会動物として、口直しといふ事や、孤独感、落伍感、身にしみて来る事もあります。又丁巳は再発しやう病氣である事はいつまでもありません。

私たが病人が真剣に考へなければならぬ問題も多々あると思ひます。アフォーケアの事や、社会保障制度や、平和の問題等、又今日の化学療法も手術療法も進歩する事は、その科学と医学の進歩でもありませぬ。

乃石進んで手術療法から外科療法へ直接療法へ、切がえられつた事は、よろこばしい事でありませぬ。

二七年一月手術
増田智恵子

父いままに子等と想ひて

病床の吾を悲しと思ひけり

金魚鉢持て見舞ひし若者は

母を見たと云ひてあり

アエフリースカ、心の記、買ひ求め

うつろへる吾が心うつるほせん

一つ家に住んで青き空あおまたく思へど

わが願ひは未だ遠しも

中国療養所の夢

副院長 織本正慶



仙台の胸都
外科学界から
帰つて来る汽
車の中で、中
野養所の馬

場先生といつしよになつて、いろいろ貴重な話をうかがつた。ところが十二時頃になると馬場先生は「さう稀なかな」といって大いびきをかいて打てしまった。私はそのいびきが妙に耳について静ちれなかつた。

私往昔から空想家だつた。いつも汽車に乗るといふやうな空想がぐるぐると頭の中を回転する。その夢が凝り固まるといつのまにか中国に養所を建てていくことに着手した。その基礎には医師バリンがいたことは確かである。私は銀行から五百万円をもつて中国に渡つて行く。そして毛沢東と会う。そしてこの全てを中国に

養所を建てて行くことと決心して議論する。おそらく彼は快活するだろう。そして五百万円だけではどつちみちしかなかつた。毛沢東がそれに金をたして広漠たる原野に海本病院と中国の共同経営からなる一ヶの養所を建てよう。患者はたちまちにしていつか日になる。手術が始まる。その時の手術は本当に自分の真価を發揮しようとする熱と力に燃えるだろう。胸和成形術も肺切除も区別切除もたちまちにして数が小なむ。患者たちは千セキ的なこの病気の治療に感服するだろう。病棟は五十人単位の大部屋で各部屋にスクリンを設けて、そこでは術後の看護あるいは一般の看護に困る文化映画をやつて患者の知識の高揚をはかる。私は一ヶ月すると飛行機で東京に帰つて来る。そして二つらの病院を一ヶ月管理

して、そしてまた中国へ飛び去る。中国に打たれた多くの手術患者が待機してゐる。再びエネルギーを回復する手術が始まる。さういつたことをくり返すうちに私は中国の医者を養成する。そして一年経ては中国の医者は立派にその養所を経営するだけの実力を得るのである。その時、私はその養所から身を引き、そして毛沢東に会つて私は日本に理想的な養所を建て、毛沢東はあつてくれれば快話するだろう。そして私はその資本によつて日本に珍ける結核史上空前の養所を建てることのできる。そして、それから私は時々中国へ渡り、次々と養所を建設して行く助力者になる。そして次にあるものはワイリ・ピンであり台湾である。自分は日本の銀行から二十万円の融資をたのんで日本に養所を作ることになり、さういつた行方の方がよっぽど面白いのではないかと下り思ふ。

そしてこれは日本の空想ではない。私の技術というものが、単に日本病院のものだけではなく、単に日本のものでなければならず、ものとして広く社会性を増大して、中国の医師と工作をやり行つてきたと云うことだ。さうしてそれが自己をよりよく生かす点であるといふことを思はなければ行かぬ。この中国の医師と工作といふものは決して夢ではない。吾し中日貿易が開かれ、中国との講話が結ばれたら、私はいさぐに実現可能な境内に入る。私はいさぐに夢から今後の行動を導くつもりである。

いづれにせよ、中日講和といふものが先決問題であり、それは正視さすべく、自分の現実行動を規定して行くことこそ一番必要なことだ。そしてそれには「親和」と云ふこの自己と養所のサークルがある。いはば右の医者の果してあるステイカサークルが、またけ



福本病院従業員組合、財源精組合
あるいは医師社会事業部が、直ちに
中国と交通しようというところが
当面の問題である。

自分が福本病院の中で、三十人の
患者を及ぶようになり、また清瀬に分
院を建てて、二百人の患者を及ぶよう
になり、これは日本の二百万の結核患
者から考えて、あるいは吾等の多
くの結核患者からすれば、救える
に足りぬ小さな数である。固定し
てしまえば価値も固定してしまふ。
無限ののびようがない。さういふ
無限の価値を生じて来るだろう。

— 在 わ り —



Pさんコメントサイリ

気胸患者 金子正明

昔、三大プロという言葉が流行
した時代があった。

曰くプロフエツター、プロステイ
エート、アレロタリアートの三階
級を指し、貧乏なる点で共通して
いたさうだ。

ところが最近面白いことに三大
P、という言葉が盛んにつかわれ
前者とは全く逆に景気のいい代名
詞となつて登場して来た。

その三大P、カーフはP嬢こと
とで終戦当時狂の景気はなによりし
ても、なかなかに上りて、〇市や、
X×X軍港事件、P嬢オリ等々常
に持ダネを延ばし、三國記事を賑し
国会でも問題になるのだからもち
すこい。

オリシビツクで負けたとてよく
くするな、メルホルンが次弟た
りには、金メダルを幾つも獲つて
くれる日本の黒人選手が出現して

P嬢によつてもたらされたエビワ
ードも生れてくるに違いない。

さて、次はバルフ会社、何にし
る製絲会社の景気は、賞手り平均
数万円、果会社り重役は、帳簿上
の賞手が百万、二百万と空タケの
最高額に比適する運中がガラとい
うから驚嘆するほがはなかり、
ところが、前二者に勝ると雖も
劣らぬりりバチンコというやつ
だ。

数年前、戦前にもあるにはあつ
たが、中京名古屋に発生したバチ
ンコ屋が、おの伝染病のように要
延し、全国津々浦々へ、またたく
面に広がつて、一躍時代の寵児と
は相違ない。

男も女も、老も若きもバチンコ
なくては夜も明けぬ国になつたか
ですおらな。

また、二礼で眠つてゐる所謂、

プロ級の望も万金という、日々は
や恐しい天才です。また、三大P
の筆頭で、もう二礼以上論する
はもありません。

レ、おれ考えてみると、この三大
Pの出現は社会の不完全さから来
るもので、政治的貧困、経済的窮
乏、道徳的腐敗による社会的混乱
の一現象であつて、敗戦に因つて
生じた二礼らの御答いは、何れ
も明日の運命は判らぬものだ。

さ北は、アブリーマルの連中よ
せいせい今うちらに、大目に扱
き給え。

原稿募集

小説、日暮日記、詩、短歌、俳句、
川柳、笑話、生活記録等、何でも結構
です。原稿は四百字結原稿用紙で
五類に致します。編集部にお申出下さ
れは原稿用紙はを送ります。
締切は毎月二十五日です。(編集部)

随想



つれづれなるまゝに

氣胸患者 小 浜 久 八

死に率半減と云つても患者の最も多い青年層は二三割に減し、年令の増すに従つて死亡率も大きくなり老人層では戦前と同等以上に上つていゝ。従つて若し患者のうちにには自ら死望を視された様子が今日では慢性化した病症を持つた。或いは専注意者と云つた程度で歩いて居る者も相当多数にのほり、特別の事情がない限り、この結核斗争史上劇期的な現象は今後も引續いて起るものと思はれる。

併しこの事は同時に不完全労働力の増加となり新しい社会問題を形成する。所謂アフターケアの問題は今日に於ける結核対策の一大重点でもある。上二つで労働生産性が向上し、このことが経営合理化の中心テーマである以上、私的資本の立場としてこの様な慢性的に不完全な労働力を雇用する如何に

る點でも取立たない限り、又それでは自己の体力に相応した賃銀を徹底した能率給でも宜しいと云うには日本の給与も、又は余りにも低すぎる。ここで社会保障の完全実施が期待されるのであるが、内外の政治情勢はその希望的観測すら拒絶し、有様で憲法に謳う勤労者の保障も我々には恵まれずでもない。しかも此らの民意を實現しうる最大の合法的機会が訪れたに拘らず在任段業制が廃止された現在では、結局参議院行使すら出来なくなつた。

實際命だけは幸にして助つたものの、こればかり人生をどうして暮して行くかと云う不安は現段階の結核医学が生え落した鬼子である。この行結つた境遇に絶望し、死のこのり出来るのは扶養家族を持たぬ独身の持権にすぎぬ。妻

やまが、或いは自己が死を望むや仕りに嫁いで、此のことがあつても、それでは以て責任感せりも、不乗結されるものでないし、感情のテリケートに暴行は不可現的に起つたことだろ。愛情が深ければ深い程さうである。

つまり「金がない」とは何んと怖しいことだろ。という未經験な斜陽族の市ののきは、程度や事情の相異はあれ、我々が早晩直面せねばならぬ現実の果敢である。

それにしては医者と云う職業は何んと苦勞の多い商売だろ。無論収入は多からう、併しそれにはそれだけの神経の消耗が伴う。その皮肉な名語「手術は成功した。しかし患者は死んだ」と云つた其合に、自己の職務行為の結果は個人の生理現象として確定に測定され、動機如何に拘らず、結果に対して責任を要する。それが打打。

加えて、患者は更に患者に対して適當な人道主義的、社会政策的配慮も打打はなり。苦はた

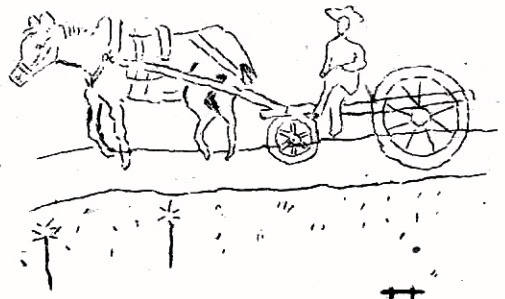
に成る。或いは自己が死を望むや仕りに嫁いで、此のことがあつても、それでは以て責任感せりも、不乗結されるものでないし、感情のテリケートに暴行は不可現的に起つたことだろ。愛情が深ければ深い程さうである。

つまり「金がない」とは何んと怖しいことだろ。という未經験な斜陽族の市ののきは、程度や事情の相異はあれ、我々が早晩直面せねばならぬ現実の果敢である。

それにしては医者と云う職業は何んと苦勞の多い商売だろ。無論収入は多からう、併しそれにはそれだけの神経の消耗が伴う。その皮肉な名語「手術は成功した。しかし患者は死んだ」と云つた其合に、自己の職務行為の結果は個人

の生理現象として確定に測定され、動機如何に拘らず、結果に対して責任を要する。それが打打。

加えて、患者は更に患者に対して適當な人道主義的、社会政策的配慮も打打はなり。苦はた



草分け時代

事務長 長尾 信 之

医療課医療係で、とくにうちの病院とは懸念ひとかたならぬところである。とにかく、原案らしきもの在大急ぎで作つて「これどうでしょう」とお伺ひにいらした。

「二つ税金に取られたらたんじやたまりない」という悲鳴におされて私はこの病院の医人切替をやることになつた。個人から法人に変わると税金が半分ぐらひに下るといふ。漠然とした期待からやり出した仕事だが、やつていくうちに随分やつかりな手廻りもあるんだとあきれてしまつた。

設立認可申請書、決議録、寄附行爲、財産目録、收支予算書、事業計画書、履歴書など、一寸した編み文である。おまけに提出先は、ついでに名を通つていゝ業界

の質問を提して引揚げてしまつた。二回目以後は、絶体下手に出ないことにした。この書類のどこに文句があるかと云う気持で四回五回、水虫の所持とわたりあつた。

普通の場合、二ついう手続は計理士などと言つて三百代官にやらせるので、係員から病院のくわしい内容についてきかされると、大抵その場で即答できないのが普通である。その点、二つは毎日会計事務から、病院運営について直に突込んでくるから、どんな質問でも石がら左へ片づけられることができた。これが相手の心証をよくし、法人の内容について信用を与えたことには確かである。それが証據に、寄附行爲(定款)の字句の修正に随分させられたが、肝心の收支予算では一指も小れさせなかつた。

カーボン紙二十枚、贈答状紙六百枚を書いた頃、やつと申請受理の目録がつかまひの役人「国民の忠僕とも、やあ、やあ、で話が出来るようになった。そのうちどう

だ、一人患者がいらんだが、市宅へ入れてもらえんがね、ええどうぞ、日旺診、つてえの王やつてますから、よこして下さい、何とかしましょう」といふことにたり、申請は万事OKとなつた。

七月末日、総務五人で形ばかりの創立総会をひらき、一応は発定といふことになつた。あと江都知事の認可と、登記で正式に設立されるわけ、法人として一人歩ませれば、個人の意向とは別個に限りな日進を続け、十年後、五十年後、或は百年後の解散成立までその輝しい歴史を展開することだろう、われわれは、ほんの草分けといふわけである。

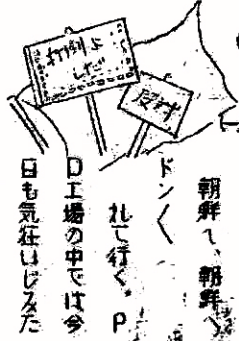
児童理事就任について、従業員組合から組合員の無断引つこ抜きといふわけで、吊し上げをくつたのも、草分け時代の一挿話である。



憎しみのるつぼ

二十六年四月既形

福井 孝 久 男

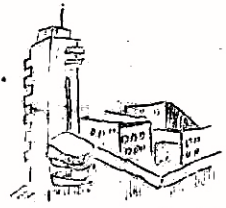


仕事ははじまっている、ウダルト
うな書きに、体がアア汗でバト
バトして気が悪い、目の前のバ
ンチ（仕事台）に山と積まれたミ
ツシヨンのギヤ（歯車）は一向
に廻らない、油槽の中でギヤに
こびりついた油カスや、ゴミを
ブラシで洗おうとし、それを今度
は、灰石でゴシ／＼とコロレヤキ
ズをきれいにする、手を滑らせる
と切れて楊だらけになる。
「チキ生い！」
青白い頬を上げると時計を見た、
また十時の体には大分向がある
のだが足がオク／＼して立ってい
られない、もう我慢が出来ない。

そのまま、ぐなくと座りこんで
じまつた。
「おつ、」
「ど、どうしたの青山さん、」
椅子はビツクリと、駆けよつた。
「お、」
「……な、なに……一寸と
……、」
青山は息で、ハア／＼息をつく、
その顔は、真つ青で、玉の油汗が
づいて出る。
「レコカリして、」
「誰が来てえ、青山さん、」
あわてて大きな声をハリ上げた。
検査工の内田が、ただひらね乳靴
にインゲータを踏つたまま、ア
つとんで来た、そして、青い顔で座
りこんでしまった青山の姿を見る
と、
「おつ、青山さん、ど、どうした
大丈夫か、」

と、ビツクリしてしまつた。
「おつ、青山さん、レコカリしろよ
今医務室へ行くからな、」
そう云いながら、腰の手拭き、青山
さんの汗を、かいてやつた。
「あ、……丁、すまねえ、
……、とでもつがれて、」
全身に力を入れて無理に立ちとうと
した、が腰が小らつて立てない。
「おつ、青山さん、無理だよ、セ
ン及じゃ、と、も歩けやしま、今
タンコを待つて来るからな、」
ラインの方から、バラ／＼と、
組立工の連中がヒ、八人、タンコ
を待つて走つて来た。
「アーマン（職制）の吉田が
「や、そんな、に乗つてはいかん、
サア仕事し、」
うろたえた顔で、こゝんなところを
監督官に見られたら大変だと、け
りい、
「何を言つてや、おんだ、」
みんなは動かない。
「青山、どうした、」
青白い顔をのぞきこんで、木ア、

マン吉田は、ブツキな様に云つた。
「チキ生め、」
青山は、考える氣もなくなつて
また、
「じゃあ、内田君、頼んだよ、」
そんなアーマン吉田の声も、ピ
コが遠くの方へ聞えた。
——首だ、体はと首になる——
頭にひらひらした、青山は必死の方
でもおいた。
青山を乗せたタンコが医務室の方
へ行く、レコカリ、皆んな意に力が
抜けてしま、い仕事をやる氣がしな
なかつた。
ラインを見渡せるように、一段と
高、組まれたヤ
グラ台の上では
一馬力モーター
の特製扇風機で
ブシ／＼風を扇
り、涼し／＼に、コクリ／＼居眠
りして、いた監督官、ミスター、ター
リ、ボ、この輪まで目を覚まし、イオツ
イ目つきで皆んなを睨んで見た。
「サア、皆んな仕事しやう、」



ライオンが、皆んなを追いやりつた

「ウム」

労働者は、監督官とホアーマン

吉田を睨みつけた



休息時間には
ると、皆んなグ
ツタリ疲れた休
至、防火貯水罐
の芝生に腐たえ

「おたし、ピツクリしたわ、こゝこゝ」

二三日前から我れた、こゝこゝ

と、も苦しうたつたのよ、休ん

たらつて云つたら、休むと目に力

るからつて、とくち心配していた

わ

緑川啓子は目をうるませて云う、

今年十八の歳盛りを、油で減らした

作業衣に包み、日焼けした浅黒い

顔は意志の強さに輝き、引きしまつ

た身体は力強まに感じさせる類もしい

娘だ、

「ウーン、ヤンカ、は、さつこ、し

云つてたづけ」

内田は、ホツリと云つた、

「青山さん、ほんまだスツオリよく、

つて、いよいよの、出て来たかよ、幾

ら仕事を変えて、もつても無理し

休むと言だなんて、アンマリたわ

みんな会社の責任よ、

啓子も憤りながら云つた、

「青山さんだつて、もつと、すつ

かりよく、休むまで休むつもりで、

たんだ、それがお務課から、長で

者は軍のおかづるさいから整理す

ると云われたんよ、肺結核がまた

治り切らないのに、あわてて出て

来たんだ、休むと言だなんて馬鹿

にしてやがら、青山さんだつて、

何も好きこのんで出て来んじや

ない、会社も、ヒドイことしや

がるよ、

中村は、会社の非道に憤慨した、

「え、もつと、ヒドイことしや

がるよ、

ひげ面の熊さんが、顔をしめれた

「奴、カカ、カカ、子供供二人も

太つた文さんが、顔を鼻赤にし、

怒つた、

「こりやあり、人、こと、あない

ぞ、

「さん、こき使わしてよ、病気に

なりました、ハイ首ちや、がな

わね、近頃の、ソレヤ

レ、で、追いまわされたん

ぢや、大いからたも悪くするが

らな、

軍や、会社から、「共產党」と睨

まらして、青年活動家、協田は、

セイオンに頼り、目を光らせて話

す、

「軍需生産だなんて、ろくでもね

え、安い給料で、俺達の生活には

養の役にも立たないで、大殺しの

兵器なんが、さんさんコキ使わ

れて作つてよ、それであらだ至悪

くすれば、今、さんさん、さん、

鹿げたことがあるもんか、それで

又可云云、二言目には軍だ、

「これが吉田政府の承認した、和解、信

頼の調和條約の正体なんだ、俺達日本人労働者に自由はないか

か、だもつてちやあつけね

皆んなで平和の鳥に、ちやあつけね

皆んなの目は燃えて、

魔の手を取らえ、

「ようし、ようし、

皆んな力強く立上つた、

（註）

●PRI工場とは軍と契約の軍需

生産工場のこと（を云う）

●ライオンは、流北作業のローラ

バアリンズ式コンバアを俗に

そう呼ぶ

●ミツシヨンは、自動車の伝

動調節室のこと、

人事異動

☆看護婦増田ハルミ君転勤のため

休職

☆看護婦、鈴木きよ子、次田又

子君を採用

☆病院医師、社会事業係として、

堀田武夫君を委嘱

布しらせ、病院は今年中に約十床

の増築工事を完了いたします

検痰成績表

(九月分)



● 培養陽性者氏名

小野塚勉夫	八月三日	四週12K
川島静子	八月三	四週50K
丹内正孝	八月五	五週200K
野村武雄	八月五	三週17K
藤原一郎	八月五	五週12K
澤海重次郎	八月五	三週10K
持田操二	八月五	三週11K
鈴木平次郎	八月五	三週200K
古田たよ	八月五	五週35K
渋谷修	八月五	五週2K
千木良晴豆	八月五	三週30K
長沢兵吾	八月五	五週4K
松田正雄	八月七	五週53K
八三	八月七	五週100K
村田佳子	八月五	四週200K

● 培養陰性者氏名

小島重久	八月二五日
島田忍吉	

林丸二	八月二五日	結核菌以外
吉沢幸ノ		
中村包吉		
八木吉之助		
小花政一		
落合 森		
佐藤貞男		
渡辺敏夫		
井上明江	九月八日	
松田正雄		
島田孝雄		
持田操二	九月二十日	

尾関 日香	島田孝	尾関 日香	島田孝
松田 吉野	大野 矢部	松田 吉野	大野 矢部
不才次 前次	新井	不才次 前次	新井
広瀬 土蔵		広瀬 土蔵	
田島 中島	野藤美	田島 中島	野藤美
弥吉 近田	小田 松田	弥吉 近田	小田 松田
吉野 鈴木	坂谷 田辺	吉野 鈴木	坂谷 田辺
服部 小島	秋山	服部 小島	秋山
伊藤 伊藤	鈴木 利	伊藤 伊藤	鈴木 利
矢島 松本	小林 茂	矢島 松本	小林 茂
吉田 野		吉田 野	
小島 加藤	内田 幸	小島 加藤	内田 幸
松田 長次	杉野 秀	松田 長次	杉野 秀

山本 天矢	渡邊 太	山本 天矢	渡邊 太
吉沢幸ノ	中野悦 児島	吉沢幸ノ	中野悦 児島
近藤三三	浮子 味次	近藤三三	浮子 味次
倉持 吉田	長島 幸	倉持 吉田	長島 幸
尾関 日香	島田 孝	尾関 日香	島田 孝
松田 吉野	大野 矢部	松田 吉野	大野 矢部
不才次 前次	新井	不才次 前次	新井
広瀬 土蔵		広瀬 土蔵	
田島 中島	野藤美	田島 中島	野藤美
弥吉 近田	小田 松田	弥吉 近田	小田 松田
吉野 鈴木	坂谷 田辺	吉野 鈴木	坂谷 田辺
服部 小島	秋山	服部 小島	秋山
伊藤 伊藤	鈴木 利	伊藤 伊藤	鈴木 利
矢島 松本	小林 茂	矢島 松本	小林 茂
吉田 野		吉田 野	
小島 加藤	内田 幸	小島 加藤	内田 幸
松田 長次	杉野 秀	松田 長次	杉野 秀

むつみ会

医学が進歩すると共に看護婦の教育も切実なられ、看護学ばかりでなく患者への精神衛

生、社会学との連絡及一般の
の事進め科学的に標準化され
て来りました。そこで私達も医
師と平行線で進歩するように看護
婦「むつみ会」をもうけ看護
の技術向上のために努力する
ことに致しました。

毎週土曜日、抄読会(結核
に關する本、其の他)を行
社会情勢から婦人知能の向上
個人的な問題返も話合つて苦
樂を共にし、甲種看護婦国家
試験合格の方達をリーダーとし
し、理論的知識づけの中に
患者よりよき看護生活を送
進しよう、皆情熱をもちつて
張り切つて居ります。また、他
の病院の看護婦姉妹とも手互
つなぎ、結核対策に協力をし
て行くこととして居ます。

自宅看護者の悩々も考え、
居ります。どうか、どしどし
らへお知らせ下さい。

境野 静枝

会員消息



● 新入会者氏名

(九月七日(十月五日))

- 戸沢 謙二 井上病院
- 中野区 井上病院
- 岩淵とも子
- 墨田区
- 井原 正彦
- 中野区 井上病院
- 佐藤 麻男
- 中野区
- 篠原 雄一
- 足立区
- 白井 利津子
- 中野区
- 高松 栄一
- 豊島区
- 野村病院
- 吉田 清
- 同右
- 西尾 幸恵
- 豊島区

黒田 隆重

荒川区

林 礼二

近喰病院

足立区南原浜町一四

● 去る八月退院された

近藤忠さん小丘の方便り
がありました

拜啓、朝夕は大分涼しく

なつて来ました。皆様方には

その後もお元気で御活躍の事と存じます。お蔭様にて

経過も至極順調です。他

事ながら御休心下さい。色々お骨折りいただきましたが

養所にも過日入所致しました

た。早速お知らせせねければ

礼に成らないのにおくれまして

失礼致しました

石田君も元気で、共に散歩

歩したりしています。先け

右おしらせまで 敬具



編集

「新」

A. 最近の「新路」は面白

いですか。

B. 段々可笑して来ている

ように思うけれども、ま

だまだ面白いらしいところ

ろまで行つていないね

A. どんな点で?

B. 養者の生きた生活が

充分に反映されてい

ように思ふんだ。軒下の

安静にしても、原則に縛

られてしまつて、どんな

安静を過したか、失敗し

た面、行きすぎた面など

が充分に発言されていな

いね、もっとサツクバラ

ンに語る雰囲気欲し

ね

し、どうなんだ。だから

なんとなんく全体にシーン

と静まつたよ、な感じ

がでないんだね

B. 匿名でもよいから、ど

んなり養生しているの

本当のところを書いて欲

しいね

D. もっと天切なわけ、私

たちの生活に役立つ機

誌になる必要があると思

うのよ、その点二月号

にくらべて内容が充実し

たけれど、六月号頃から

だんだん、同人雑誌だ

いになつてしまつたよう

ね

A. 九月十九日の懇談会の

時に「新路」は病院の宣

伝誌のようだ、もっと病

院に対する不満なども、

どんなのせうと聞いて

見があったね

し、それはなにかに反映

することだ、病態や症候

の不十分を患者に指摘

するところは、病態、病

状も利益になると思う

だ

B. もう一つの「新路」に云いた

いことは、病人も矢張り社

人だから、病人の古泉に閉

こもりすぎ、もっと広い社

に視野を拓けるよう

欲しいね

C. 今度の総選挙で再重福反

の勢力もかなり当選したけ

ど、太平洋戦争中に活躍した

戦争の好きな人も当選して

会で動き廻るんだから、私

たちは、ゴヤク、しいた

ら、非国民扱いにされてしま

うよ

編集者 堀田 武夫
大村 良子

表紙 宮田 泰一

カツト 長尾 信之

印刷版 板谷 忠雄

森永

海老沼牛乳店

中野区上高田一ノ二一八

お子様には

スカイのコレットを

各種菓子ハン製造



須貝正商店

中野区新井町五三七

電話 中野 (33) 5211

薬品と衛生材料

誠 実 と 勉 強

卸 値 で 提 供

輸 入 と 国 産



中野区昭和通 2-32番

アサヒ薬品店

電話 中野(33) 4733.5233

電話でお問合せ

すぐお届け致します